



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-5550-7007

担当者の所属・氏名：病理診断科 鹿股直樹(かのまた なおき)

【研究責任者】

聖路加国際病院 病理診断科 鹿股直樹

聖路加国際病院にて病理検査検体で遺伝子パネル検査を受けた方を対象とした mRNA 分解機構関連蛋白に関する研究

1.研究の対象

2019年1月～2023年5月の間に聖路加国際病院でクリニカルシーケンス（遺伝子を調べる検査）OncoGuide™ NCC オンコパネルシステム、FoundationOne® CDx がんゲノムプロファイルを受けられた方

2.研究の目的・方法

悪性腫瘍の診断には、種々の方法を組み合わせて施行しています。腫瘍組織そのものを患者さんから採取した検体から病気を検査、診断する為に検査する手法はもっとも重要な検査の一つですが、経験豊かな病理医であっても、その診断が容易でないことがあります。新たな病理診断方法の開発のため、今回、新たな方法を発見することを目的としています。なお、この研究では、通常の保険診療以外の医療行為はなく、診断の際に残った検体を利用して行うものです。

研究期間は、当法人研究機関の長の実施許可～2026年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

生検、手術で摘出した組織を用いて行います。これらと、クリニカルシーケンス（遺伝子を調べる検査）の結果を比較します。また、年齢、疾患名（悪性腫瘍病名）、組織診断、ステージング（がんの進行の指標）、予後等とも比較検討します。